緊急時個別対応票 【エピペン® 預かり児のみ使用】

年	月	日作成
-	л	

児童名	生年月日	性別	除去食品
	年 月 日	男·女	

◎緊急時使用預かり

		有							
	エピペン®	保育所での保管場所		使用期	限				
管理状況		()	(年	月		日)
	nn- 	有(薬名:)	•	無	
	内服薬	保育所での保管場所()				

◎緊急時の連絡先 救急119番連絡

※ 以下、太枠内は保護者がご記入ください

主治医	医療機関名:		科目:	[医師名:		
	電話番号 :						
救急搬送先	医療機関名:		科目:	[医師名:		
拟心恻达九	電話番号:						
	名前	続柄	勤務先・	Tel		携帯	帯電話
保護者							
連絡先							
,,,,,							
症状チェック	シートに基づき、緊急対	応します	。子供の状態や医	年	月	B	継続・訂正
	れ状況等によっては、上			+	Л	П	邢州元 - 6111
	ます。また、救急隊や医	療機関と	:本対応票の内容を	_			Aut
	ただく場合があります。			年	月	目	継続・訂正
上記及	び緊急時対応について同		•				
/n-++ + +		年	月 日	年	月	日	継続・訂正
保護者名		<u> </u>					

◎緊急時対応の原則 : 以下の症状が一つでもあればエピペン®を使用し、救急車を要請						
全身の症状	呼吸器の症状	消化器の症状				
口ぐったり	口のどや胸が締め付けられる	口持続する強い(がまんできない)お腹の痛み				
□意識がもうろう	口声がかすれる	口繰り返し吐き続ける				
□尿や便をもらす	□犬が吠えるような咳					
□脈が触れにくいまたは不規則	□息がしにくい					
□唇や爪が青白い	□持続する強い咳込み					
	□ゼーゼーする呼吸					

◎医療機関、消防機関への伝達内容

- 1. 年齢、性別ほか患者の基本情報
- 2. 食物アレルギーによるアナフィラキシー症状が 現れていること
- 3. どんな症状がいつから現れて、これまで行った処置、 その時間
- ※特に状態が悪い場合は、意識状態、顔色等を伝える

◎保護者への伝達・確認事項

- 1. 食物アレルギー症状が現れたこと
- 2. 症状に応じて、医療機関への連絡や救急搬送すること
- 3. (症状により) エピペン®使用を判断したこと
- 4. 保護者が保育所や医療機関に来られるかの確認
- 5. (救急搬送の場合) 搬送先を伝え、搬送先に保護者が 来られるか確認

	症状	チェックシート	•
◆症状は ◆少なく ◆	とらエピペン®を使用する は急激に変化する可能性があ くとも5分ごとに症状を注意 の症状が1つでも当てはま のチェックは 緊急性が高い	深く観察する る場合、エピペン [®] を使用す (内服薬を飲んだ後にエピ <i>^</i>	る ペン®を使用しても問題ない) 】→ 「
全身の症状	□ ぐったり □ 意識もうろう □ 尿や便を漏らす □ 脈が触れにくいまたは不規則 □ 唇や爪が青白い		
呼吸器 の症状	□ のどや胸が締め付けられる □ 声がかすれる □ 犬が吠えるような咳 □ 息がしにくい □ 持続する強い咳き込み □ ゼーゼーする呼吸	□ 数回の軽い咳	
消化器の症状	□ 持続する強い(がまんできない) お腹の痛み □ 繰り返し吐き続ける	□ 中等度のお腹の痛み □ 1~2回の曜吐 □ 1~2回の下痢	□ 軽い(がまんできる)お腹の痛み □ 吐き気
目・口・鼻・顔の症状	上記の症状が	□ 顔全体の腫れ □ まぶたの腫れ	□ 目のかゆみ、充血 □ 口の中の違和感、唇の腫れ □ くしゃみ、鼻水、鼻づまり
皮膚の症状	1つでも当てはまる場合	□ 強いかゆみ □ 全身に広がるじんま疹 □ 全身が真っ赤	一軽度のかゆみ一数個のじんま疹一部分的な赤み1つでも当てはまる場合
- 1	①ただちにエピペン*を使用②救急車を要請(119番)③その場で安静を保つ④その場で救急隊を待つ⑤可能なら内服薬を飲ませる()	①内服業を飲ませ、エピベン*を準備 () ②速やかに医療機関を受診 (救急車の要請も考慮) () ③医療機関に到着するまで 少なくとも5分ごとに症状 の変化を観察。□□の症状 が1つでも当てはまる場合、 エピベン*を使用。	①内服業を飲ませる () () ②少なくとも1時間は、5分ご とに症状の変化を観察し、 症状の改善がみられない場 合は医療機関を受診 ()
	ただちに救急車で 医療機関へ搬送	速やかに 医療機関を受診	安静にし 注意深く経過観察